

対馬市まちづくりアドバイザー登録リスト

※登録時点の情報で記載しております

番号	氏名	所属・役職	専門分野	主な活動・支援歴等	登録年月日
1	倉成 央	(株)メンタルヘルスサポート研究所 代表取締役	・福祉、保健衛生、医療に関する分野	・ストレス予防、うつ病対策研修、カウンセリング研修 ・医療機関でのカウンセリング指導 ・カウンセラーの育成	平成23年1月20日
2	二村 聡	(株)ニムラ・ジェネティク・ソリューションズ 代表取締役社長	・自然環境保全・環境改善に関する分野 ・文化財・伝統文化に関する分野	・微生物資源の包括的商業利用研究のための契約締結 ・医療機関でのカウンセリング指導 ・生物資源利用に係る専門書出、講演会等	平成24年7月2日
3	宮野 伸枝	ライター・ステップスセンター長	・福祉、保健衛生、医療に関する分野	・「対馬市教育委員会適応指導教室みちしるべ」や「学習サークルゼム」の要請により、発達障害の理解と支援のための学習会の講師として活動	平成24年7月24日
4	梅田 隆平	日本鮮食(株)	・加工技術、特産品開発及び販売促進に関する分野	・新規ビジネス応援事業による事業者への「水産加工技術」に関する講演、個別技術指導 ・豊玉振興公社活性化支援のアドバイス等	平成25年3月4日
5	阿久津 厚生		・まちづくり・新商品戦略・販路開拓・有害鳥獣資源化等指導	・民間企業における食肉加工、素牛、飼料購入生産販売事業	平成25年2月24日
6	生駒 信康	(株)アキト アイデア工学研究所 所長	・自然環境保全・環境改善に関する分野	・公益社団法人日本マリンエンジニアリング学会幹海海洋遊ごみ漂着処理問題に卓越した識見	平成25年7月16日
7	十時 裕	有限会社 ブランドゥ 取締役	・まちづくり、地域づくり分野 ・福祉、保健衛生及び医療に関する分野 ・地域イベント、伝統行事等の育成保存に関する分野 ・生涯学習、文化及び芸術に関する分野 ・企業、団体の育成に関する分野	・福岡市西区環境サポーター育成講座 毎年8回の講座研修(年間8回)を行い、計100名の修了生を輩出。 ・福岡市自治協議会活動研修 市内147自治協議会の約半数の団体に対し、通算200回を超える研修を終了。 継続する研修の中から自主防災、見守りネットワークの組織の立ち上げに寄与している。	平成25年6月25日
8	中村 信幸	天空しなと屋 主宰	・生涯学習、文化及び芸術に関する分野	・高知市よさこいおもてなし隊「いちむじん」振付/演出(高知市観光振興課 事業) ・東映配給映画『君が踊る、夏』振付/演出/指導(特別協力:高知県/高知市、協力:高知県観光コンベンション協会/高知市観光協会等) 川棚温泉祭特別公演「お江戸 花魁道中」=まつりの振興の為に舞台演出/出演 等	平成25年6月25日
9	清角 豊	清角縫靴店 代表	・加工技術、特産品開発及び販売促進に関する分野	・元都市計画コンサルタント。イタリアで工房修行後、2003年から福岡に工房開業。 ・平成22年度から対馬市の有害鳥獣皮革製品化に関わる。最初の試作品製作依頼の経緯。	平成25年10月24日
10	椎名 貴子	kate remer(ケイトリメル) 代表	・加工技術、特産品開発及び販売促進に関する分野	・福岡県出身女性クリエイター ・革小物・服飾品のデザインから商品の卸、販売まで一手に担う。 ・平成22年度から対馬市の有害鳥獣皮革製品化に関わり、最初の試作品製作を依頼。	平成25年10月24日
11	福田 泰三	南島原市立口之津小学校教諭	・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・その他(食育)	・生ごみ堆肥を活用した元気野菜づくり ・「弁当の日」、「味噌汁の日」実践 ・環境、教育、食育等幅広い分野で実践活動及び講演会、セミナーの開催	平成25年11月18日
12	嶋田 暁文	九州大学大学院法学研究院 教授	・まちづくり・地域づくり分野 ・その他(行政学・地方自治論・自治基本条例等)	・太宰府市自治基本条例審議会委員長 ・日田市自治基本条例市民ワーキンググループ会議アドバイザー ・大分県地域施策スクール講師	平成26年1月28日

番号	氏名	所属・役職	専門分野	主な活動・支援歴等	登録年月日
13	川口 幹子	一般社団法人MIT	・まちづくり、地域づくり分野 ・自然環境保全及び環境改善に関する分野	・上県町志多留地区に移り住み、移住交流・域学連携等をキーワードに持続可能な社会づくりに取り組む。 ・対馬市協働隊員の任期終了後の起業定住と活動の継続のため、「一般社団法人MIT」を設立。 ・同社退社ののち、「対馬里山営塾」を設立。	平成26年4月17日
14	青木 望美	東京海洋大学大学院	・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・農林水産業育成に関する分野 ・文化財、伝統文化に関する分野	・対馬市における海洋保護区設定のためのプロジェクトにおけるインターン	平成26年5月13日
15	細井 尉佐義	一般社団法人MIT	・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・農林水産業育成に関する分野 ・地域イベント、伝統行事等の育成保存に関する分野 ・加工技術、特産品開発及び販売促進に関する分野	・漁師を目指しターンで対馬移住。 ・ネットを活用しての鮮魚販売。 ・一般社団法人MITの立ち上げに関わり代表理事を務めている。	平成26年5月20日
16	西郷 光昭	京都「健康会」副会長 「シニアエプロン倶楽部」代表	・まちづくり、地域づくりの分野 ・加工技術、特産品開発及び販売促進に関する分野 ・農林水産業育成に関する分野	・伊藤ハム(民間会社)にてマーケティング部長の経歴を活かし、高齢者の健康増進を図るための京都「健康会」の副会長。 ・高齢者の男性を対象に料理の指導をする「シニアエプロン倶楽部」会長	平成26年6月17日
17	朴 承桓	釜山文化財団 国際文化交流チーム長	・まちづくり、地域づくり分野	・日韓における朝鮮通信使関連事業を行っている	平成26年7月4日
18	桑村 治良	合同会社 オン・ザ・ハンモック	・まちづくり、地域づくり分野	・WEBデザインやスマートフォンアプリを使った地域活動に取り組んでいる。 ・野菜直売所や農園の特徴、販売お野菜を取材し、記事に合わせて写真撮影もしている。	平成26年9月24日
19	安武 信吾	はなちゃんの味噌汁著者 西日本新聞社勤務	・まちづくり、地域づくり分野 ・健康づくり、スポーツ振興に関する分野	テレビでドラマ化された「はなちゃんの味噌汁」の著者で子育て、教育、食育など幅広い分野において全国各地で講演会やセミナーなど実践活動を行っている。また、西日本新聞社でストレスケア、リラクゼーション、一体感の醸成、創造力の喚起などが期待できるドラマサークル、ものづくりサークルなどのワークショップを各地で開催し語りの場を提供しまちづくりを行っている。	平成26年10月8日
20	吉田 俊道	NPO法人「大地といのちの会」理事長	・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・食育に関する分野	九州を拠点として、子ども達へ生ゴミリサイクル堆肥を活用した元氣野菜の栽培、出来た野菜を食するという体験活動を通して元氣野菜づくりと元氣人間づくりを目指し活動している。また、そのノウハウを講演会などにおいて幅広く啓発している。	平成26年12月15日
21	高垣 忠一郎	京都教育センター	・福祉、保健衛生及び医療に関する分野 ・その他(臨床心理学、登校拒否・不登校・ひきこもり問題)	・教育・福祉・保健分野の心の問題を扱うカウンセリング・心理臨床実践。専門は「臨床心理学」。 ・全国各地の登校拒否・不登校・ひきこもり問題の支援。「親の会」居場所づくり支援 ・全国「親の会」ネットワーク組織、全国連絡会代表。 ・保育所・学童保育の親・保育所・指導員の研修講師として地域の子育て支援にも関わる。	平成27年4月17日
22	銭 本 慧	一般社団法人MIT	・自然環境保全及び環境改善に関する分野	・東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻博士後期課程修了(環境学博士)。 ・東京大学大学院では、「ウナギ仔魚輸送に関わる北赤道海流における海洋構造の季節的・経年的変動に関する研究」(修士論文)、「海洋環境変動に関連した太平洋・大西洋に生息するウナギ属魚類の幼生輸送」(博士論文)を研究。 ・対馬市における域学連携コーディネート支援 ・今後、これまで学んできた水産学、海洋学の知識と趣味である釣りの楽しさを融合して、楽しく学びのあるブルーツーリズムを作りたい。	平成27年5月25日
23	大畑 伸幸	島根県益田市教育委員会 社会教育課 課長	・まちづくり・地域づくり分野 ・生涯学習、文化及び芸術に関する分野	・小学校、中学校、社会教育と様々な教育現場を体験された後、平成11年から島根県独自の「地域教育コーディネーター」として、「学社融合」(注)を推進してこられました。蔵木中学校では、地域との交流も交えた「夏休み寺子屋(地域住民や大学生による学習支援)」、「森の学校」、「米作り」、「大豆栽培&味噌作り」などを実施しておられます。さらに、地域を味わう体験を進めようと、夏休みに2週間、地元米や野菜、味噌などを活用した「昼ご飯調理体験」を行うとともに、「弁当の日」にも着手されています。また、平成16年には益田市を拠点に、食育ボランティアグループ「ネイチャーキッズ寺子屋」を設立し、親と子が一緒に野外で参加できる体験活動の場を提供されています。中でも、特許を取得した「ペットボトルビザ作り」は専用のダンスもあり、幼児から高齢者まで誰でもビザ地を作ることができるプログラムとなっています。	平成27年6月19日
24	原 康司	ガイドックス オーシャンカヤック代表	・自然環境保全及び環境改善に関する分野	・昨年6月から7月にかけて、海岸漂着ごみ問題の国境を越えた解決を目指し、下関市の角島から韓国釜山への日本海横断を行うとともに、停留先において海岸漂着ごみの回収を行い、釜山到着後は釜山市内の小学校で海岸漂着ごみ問題に関する講演を行い、海岸漂着ごみの発生抑制の活動に取り組んでおります。 ・日本への漂着ごみと深く関わりのある、韓国や中国等の漂着ごみの現状について見識があり、その経験と知識を活かした漂着ごみの発生抑制に係る手法のノウハウを携えている。	平成27年7月6日

番号	氏名	所属・役職	専門分野	主な活動・支援歴等	登録年月日
25	比良松 道一	九州大学 持続可能な社会のための決断科学センター	・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・農林水産業育成に関する分野 ・健康づくり、スポーツ振興に関する分野 ・その他(食育、弁当の日)	1965年、福岡県福岡市生まれ。農学博士。福岡県農業総合試験場を経て九州大学へ。現在、九州大学・持続可能な社会のための決断科学センター准教授。園芸植物の生態や進化、保全に関する研究に明け暮れていた頃、研究室の女子学生が始めた「弁当の日」に参加し、食育に目覚める。当時、保護者会長を務めていた宗像市立河東小学校児童保育において、即、弁当の日を実践。児童保育所の弁当の日としては全国初の取り組み。共働き家庭や片親家庭を中心とした現代の「共同の子育て」を充実するうえで、弁当の日が大家有効な方法であることを実証した。現在、大学生から小学生、一般市民、子育て支援団体を対象とした食・環境・子育てに関する講義・講演・ワークショップを展開中。近年は、野菜の循環型有機栽培にも取り組んでいる。	平成27年8月26日
26	西塔 大海	里山移住支援施設「田舎暮らし研究サロン」用務員 ウェブサイト「みらいのシカケ」編集者 上毛町地域おこし協力隊	・まちづくり、地域づくり分野 ・地域イベント、伝統行事等の育成保存に関する分野 ・企業、団体の育成に関する分野 ・その他(ローカルイノベーション)	現在の主な活動 ・百姓・里山移住支援施設「田舎暮らし研究サロン」用務員 ・ウェブサイト「みらいのシカケ」編集者 ・上毛町地域おこし協力隊 2011年3月、東日本大震災で友人が被災したことをきっかけに、震災直後から現地に入り、一般「一般社団法人 気仙沼復興協会」を気仙沼に設立、事務局長となる。気仙沼市より委託を受け、清掃部、福祉部、写真救済部などを展開し、のべ400名以上の雇用を生み出す。地元の人々の手による復興を目指し、以後ローカルに仕事を創ることを仕事とする。2013年、上毛町(こうげまち)へ移住し、地域おこし協力隊となる。移住政策「みらいのシカケ」を担当。お試し居住企画「ワーキングステイ」、古民家をDIYでリノベーションする教育プログラム「デザインビルド」、大学生向けフィールドワーク企画などに関わる。現在は「ヘンタイホイホイ」をコンセプトとする移住支援施設「田舎暮らし研究サロン」の用務員をするかたわら起業の準備中。「持続的なローカルイノベーションと、セルフケア(家族の暮らし)の両立の可能性をさぐる実証実験。自分たちで手を動かしながら、もっとオモシロく、もっとゆとりと。	平成27年8月27日
27	大嶋 一馬	特定非営利活動法人ロシナンテス 事務局長・東北事業部長	・まちづくり、地域づくり分野 ・福祉、保健衛生及び医療に関する分野 ・健康づくり、スポーツ振興に関する分野	・特定非営利活動法人ロシナンテス 事務局長・東北事業部長 ・東日本大震災の被災地支援活動(2011.3.~) ・「健康農業 互理いちご畑」事業 ・「寺子屋 閑上・互理」事業	平成27年9月2日
28	岩崎 英俊	社会福祉法人 千里会 副理事長	・まちづくり、地域づくり分野 ・福祉、保健衛生及び医療に関する分野 ・健康づくり、スポーツ振興に関する分野	・社会福祉法人 千里会 副理事長 ・地域介護サービス	平成27年9月2日
29	川原 尚行	特定非営利活動法人ロシナンテス 理事長	・まちづくり、地域づくり分野 ・福祉、保健衛生及び医療に関する分野 ・健康づくり、スポーツ振興に関する分野	・特定非営利活動法人ロシナンテス 理事長 ・外科医 ・アフリカ スーダンでの医療活動 ・東日本大震災の被災地支援活動(2011.3.~) ・「健康農業 互理いちご畑」事業 ・「寺子屋 閑上・互理」事業	平成27年9月2日
30	内田 美智子	内田産婦人科医院	・まちづくり、地域づくり分野 ・健康づくり、スポーツ振興に関する分野	国立小倉病院附属看護助産学校助産師科卒。 1988年から内田産婦人科医院に勤務。夫は同病院院長。 同院内で子育て支援の幼児クラブ「U遊キッズ」を主催。 「生」「性」「いのち」「食」をテーマに全国で講演活動を展開。 思春期保健相談士として思春期の子どもたちの悩みに聞く。九州思春期研究会事務局長、福岡県子育てアドバイザー、福岡県社会教育委員。 著者に「ここ 食卓から始まる生教育」のちをいただく(いずれも西日本新聞社、共著)など。	平成27年9月14日
31	興梠 公治	株式会社 歌瀬アウトドアライフ	・まちづくり、地域づくり分野 ・加工技術、特産品開発及び販売促進に関する分野 ・地域イベント、伝統行事等の育成保存に関する分野	・どぶろく製造住民説明会(熊本県美里町) ・奥日田キャンプ場(大分県日田町)リニューアルアドバイザー ・大野城いこいの森(福岡県大野城市)オートサイト開設アドバイザー	平成27年10月14日
32	長 安六	佐賀大学名誉教授 対馬市集落支援員(久田小学校区)	・まちづくり、地域づくり分野 ・農林水産業育成に関する分野	宮崎県生まれ。佐賀大学経済学部教授を経て同大学名誉教授。専門は地域農業政策。県内市町村の総合計画や農業振興計画に数多く携わる。佐賀大まちづくりサテライト・ゆつたらと館館長、同大地域経済研究センター長を務め、市民参加のまちづくりいち早く取り組む。 対馬に帰郷後、対馬市集落支援員(久田小学校区)に就任。現在は佐賀県のまちづくりに継続して携わる。佐賀町屋はむ(よみがえ)らす会 監事。	平成27年11月20日
33	中村 弘国	(株)スノーピーク 西日本顧客創造部 タスクリーダー	・まちづくり、地域づくり分野 ・自然環境保全及び環境改善に関する分野	・スノーピーク奥日田キャンプフィールド(大分県日田市)立ち上げ参画 ・山口県美祿町町おこしキャンプイベント企画	平成28年1月13日
34	三堂 徳孝	中村学園大学 短期大学部 食物栄養学科 教授	・加工技術、特産品開発及び販売促進に関する分野 ・食育に関する分野	中村学園大学短期大学部食物栄養学科で教授として教鞭をとる傍ら、これまでロイヤルパークホテルや赤坂迎賓館(内閣府)で料理長を務められた経験を活かし、現在は九州の地域産物の特徴を生かした付加価値の高い商品開発・消費拡大とともに地域の健康や食育推進に寄与されています。	平成28年1月20日
35	大木 浩士	リプルワーク プロデューサー	・まちづくり、地域づくり分野 ・地域イベント、伝統行事等の育成保存に関する分野	《都市と地域の人をつなぐ活動》 ・都市と地域の人をつなぐ 里都(さと)プロジェクト代表 ・とちぎ未来大使 ・栃木県さくら市移住促進アドバイザー ・栃木県さくら市喜連川地区グリーンツーリズムアドバイザー ・「とちぎDay@東京」発起人 《やりたいことを形にする支援》 ・リプルワーク プロデューサー ・宮つく(宇都宮市・高校生まちづくりプロジェクト)発起人 ・キャリア教育プロデューサー ・さくら市の未来をちよつと楽しくする集い 発起人	平成28年3月3日

番号	氏名	所属・役職	専門分野	主な活動・支援歴等	登録年月日
36	平間 静穂	平間社会保険労務士事務所	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり、地域づくり分野 ・福祉、保健衛生及び医療に関する分野 ・地域イベント、伝統行事等の育成保存に関する分野 ・健康づくり、スポーツ振興に関する分野 ・企業、団体の育成に関する分野 	<ul style="list-style-type: none"> ・元商工会経営指導員 ・経営、創業、税務、金融、労務、社会保険等業務に従事する ・商店街活性化事業、町おこし事業等、地域活性化事業に関わる ・国境マラソン(対馬)の企画・立案等に関わる ・峰町佐賀ハートランドの建設の企画・立案等に関わる ・老種園「いいとこ」(上対馬町)の開設支援及び同施設での健康体操の実施 ・各地域・団体等で健康体操等の指導・育成 	平成28年3月15日
37	齋藤 ももこ	(一社)daidai 代表理事/里山獣医	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり、地域づくり分野 ・加工技術、特産品開発及び販売促進に関する分野 ・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・農林水産業育成に関する分野 ・地域イベント、伝統行事等の育成保存に関する分野 	平成25～27年度まで対馬市島おこし協働隊有害鳥獣ビジネスコーディネーターとして活躍。獣医師であり、また狩猟免許(わな・銃)所持者でもある事から、野生動物の管理に関して専門的知識を有している。 また、対馬市在職中は、食品衛生管理者として対馬猪鹿加工処理施設において、猪鹿肉の衛生的な解体手順の確立(衛生管理ガイドライン作成者)と、食肉加工製造に多大な能力を発揮した経歴を有する。	平成28年8月4日
38	板倉 光	独立行政法人日本学術振興会特別研究員	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境保全及び環境改善に関する分野 	東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻博士後期課程修了、博士【環境学】。2016年4月より神戸大学大学院理学研究科において日本学術振興会特別研究員(PD)。東京大学では、「人為的環境変化に伴うニホンウナギ漁獲量の変動特性」(修士論文)、「人為的環境変化と関連したニホンウナギの資源生態学的研究」(博士論文)を研究。	平成28年9月6日
39	前田 太郎	国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構生物機能利用研究部門昆虫制御研究領域昆虫相互作用ユニット・上級研究員	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり、地域づくり分野 ・自然環境保全及び環境改善に関する分野 	ミツバチの病理について卓越した識見を持つ。学術論文「日本におけるミツバチのアカリダニ寄生の現状」、「ミツバチに寄生するアカリダニ分類・生態から対策まで」	平成28年10月11日
40	樋野 興夫	順天堂大学医学部 病理・腫瘍学 教授	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉、保健衛生、医療に関する分野 	順天堂大学院医学研究科教授として教育活動に携わりながら、一般社団法人「がん哲学外来」理事長、日本地域医療連携システム学会 理事長、日本Medical Village学会 理事長、がん哲学外来市民学会 代表などの要職として専門分野である「病理学 がん学」に関する講演会活動や執筆活動、テレビやラジオ出演など多岐にわたって全国で活躍。 地域づくりに関しては、「メディカルタウン」構想を提唱し(地域に密着した開放型の病院を核とした街)、順天堂大学をはじめ多くの病院が集積する東京・お茶の水をメディカルタウンにしようとする日本の医療を変える「事前の舵取り」役として地域活動を展開している。	平成28年11月1日
41	藤原 愛弓	中央大学 人間総合理工学科 保全生態学研究室	<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境保全及び環境改善に関する分野 	2017年3月東京大学大学院農学生命科学研究科博士課程修了。中央大学人間総合理工学科保全生態学研究室所属。ニホンミツバチを取り巻く植物・昆虫に関する高度な専門知識を有し、対馬のミツバチ群の調査経験を有する(2015年対馬来島)。	平成29年4月26日
42	山口 覚	津屋崎プランテLLP 代表(ファシリテーター)	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり、地域づくり分野 	<p>福津市津屋崎を拠点に町おこし活動中。「まちづくりではなく、あえてまちおこし」と考え、地域で楽しく活動し、たくさんの若い人たちが移り住み、小さな経済をたくさん生み出す。スイミー理論を実践中。津屋崎での実験的まちおこしに賛同する小さなまちで活動する人々や、発展途上国の人々とも交流を行い、「新しい価値観による、新しい働き方」ができる人材を一人でも多く輩出していきたいと考えて、様々な活動を行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新しいまちづくりの学校(津屋崎、前後期2回開催) ・平成26年度対馬いとなみ協議会ワークショップ開催(対馬市) ・平成27年度新しいまちづくりの学校後期(対馬市) ・平成29年度わがまちみらいマネジメント講座ファシリテーター養成講師(長崎市) 	平成29年12月13日
43	柳原 志保	-	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり、地域づくり分野 	東日本大震災を経験し、1年後に熊本県へ移住。防災士の資格を取得し、男女共同参画視点での防災啓発活動を行う。平成28年に熊本地震を経験。2つの大災害の経験を教訓として伝える防災講演会は、母親目線で分かりやすいと評判になり、テレビ、ラジオ出演多数の他、新聞掲載、パネリストとしても活躍。子どもから高齢者、障がい者までそれぞれにあった入口を提案。対象も自治体、消防団、企業、団体、学校、幼稚園など幅広い。 ・熊本県母子寡婦福祉連合会副会長 ・MFAチャイルドケアプラス(応急救護手当)	平成29年12月13日
44	川井 真	一般社団法人 JA共済総合研究所 調査研究部 主席研究員	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり、地域づくり分野 ・福祉、保健衛生及び医療に関する分野 ・農林水産業育成に関する分野 ・企業、団体の育成に関する分野 	<ul style="list-style-type: none"> ・対馬市厳原町佐須地域における地域づくり計画策定支援 ・魚津市農商工連携インターンシップ事業業務委託 ・対馬市久田地区 アグリパークプロジェクト支援 	平成30年1月30日
45	高木 英彰	一般社団法人 JA共済総合研究所 調査研究部 研究員	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり、地域づくり分野 ・福祉、保健衛生及び医療に関する分野 ・農林水産業育成に関する分野 ・企業、団体の育成に関する分野 	<ul style="list-style-type: none"> ・対馬市厳原町佐須地域における地域づくり計画策定支援 ・魚津市農商工連携インターンシップ事業業務委託 	平成30年1月30日
46	永田 明	元(財)九州交響楽団(H30年2月退団) フルート奏者	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習、文化及び芸術に関する分野 	平成26年に開催された「対馬市誕生10周年記念コンサート」、およびその後2年間にわたって開催された「音楽でつなぐ島の絆コンサート」で来島の折に、市内中高の吹奏楽部員に技術指導を行い、生徒・指導者はもちろん、保護者からも高い評価を受けた。来島に併せて「新病院院内コンサート」や水音に見舞われた厳原町瀬地区での「地区応援コンサート」等に積極的に協力。技術はもちろん、人柄においても卓越している。 本年2月末をもって九州交響楽団を定年退団し、現在はフリーランスで活動中。	平成30年5月22日

番号	氏名	所属・役職	専門分野	主な活動・支援歴等	登録年月日
47	杉田 峰康	福岡県立大学 名誉教授 日本交流分析学会 名誉理事長	・福祉、保健衛生、医療に関する分野	・心理的支援を要する人への支援者に対する教育活動 ・子育て支援者に対する教育活動 ・上記にかかる講演会活動 等	平成30年6月24日
48	森 誠一	岐阜経済大学経済学部 教授(理学博士)	・まちづくり、地域づくり分野 ・自然環境保全及び環境改善に関する分野	・専門分野は進化生態学、社会行動学、生き物文化誌学、環境保全学。淡水魚類の専門家であり、生物多様性保全や河川等の環境保全について研究、実践活動を積極的に行っている。	平成31年2月28日
49	原田 貞夫	大阪商業大学公共学部 准教授	・まちづくり、地域づくり分野 ・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・企業、団体の育成に関する分野	・罰則付きプラスチック製レジ袋禁止条例案審議協議会にアドバイザー(副会長)としてゴミ袋有料化の取り組みに関わる。 ・冠島(京都府)における海洋ごみの現状について ・内陸部からの海洋ごみの発生抑制に向けた課題の検討 :大阪淀川における漂着ごみ調査結果から	令和元年6月28日
50	桑原 直行	新宿ヒロクリニック 医師	・まちづくり、地域づくり分野 ・福祉、保健衛生及び医療に関する分野	・平成12年 秋田メモリアルクリニック副院長 ・平成16年 秋田組合総合病院 脳神経外科科長 ・平成22年 秋田組合総合病院 退院支援室、救急・総合診療科兼任 【対馬市での勤務等】 ・平成28年 6月1日 いづはら診療所 医師(管理者) 同日 対馬市医療統括官 就任 同日 対馬市地域包括ケア推進本部長 就任 ・平成31年 3月31日 退職 ・令和元年6月1日 対馬市地域包括ケア推進アドバイザー就任	令和元年7月11日
51	糸山 景大	長崎大学 名誉教授	・まちづくり、地域づくり分野 ・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・地域イベント、伝統行事等の育成保存に関する分野	・NPO法人 環境カウンセリング協会(ECAN)理事 ・対馬市海岸漂着物対策推進協議会(委員長) ・ながさき環境県民会議 議長 等	令和2年8月11日
52	大岩根 尚	合同会社むすび 代表社員	・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・その他(気候変動、SDGs)	・第53次日本南極地域観測隊 ・鹿児島県三島村ジオパーク専門職員 ・合同会社むすびを起業、活動中 ・2020年、対馬市立厳原中学校1年生総合学習でSDGsについて講話 等	令和3年7月2日
53	石濱 正男	明治大学自動運転社会総合研究所 客員研究員	・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・企業、団体の育成に関する分野 ・その他(自動運転及び自動操縦技術分野)	・自動車技術(日産自動車研究開発部門勤務28年、動力機構研究所・次長) ・航空技術(無人航空機操縦士3級、東京大学工学部航空学科卒) ・環境保護技術(中央環境審議会 水大気部門専門委員) ・地域づくり等活動(横須賀市立鷹小学校および中学校 PTA会長として、空き校舎の改造によるデイケアセンター新設プロジェクト推進・1993年)	令和3年10月14日
54	荒井 翔平	ウィキペディア管理者	・まちづくり、地域づくり分野	・ウィキペディアタウンに関する助言等	令和4年1月31日
55	青木 和人	あおきGIS・オープンデータ研究所 京都オープンデータ研究所 Code for 山城 代表	・まちづくり、地域づくり分野	地理情報システム、オープンデータ、ウィキペディアタウンなどのITによる地域協働シビックテック業務に携わる。 ・Code for 山城代表 ・ウィキペディアタウン(京都、和歌山、堺、オンラインなど) ・オープンデータハッカソン(大阪府枚方市)	令和4年1月31日
56	世古 一穂	・特定非営利活動法人 NPO研修・情報センター 代表理事 ・酒蔵環境研究会 代表	・まちづくり、地域づくり分野 ・加工技術、特産品開発及び販売促進に関する分野 ・自然環境保全及び環境改善に関する分野 ・福祉、保健衛生及び医療に関する分野 ・文化財、伝統文化に関する分野 ・企業、団体の育成に関する分野 ・その他(地域食堂、子ども食堂等に関する分野)	市民参加のまちづくり、協働のまちづくり、commons、NPO・NGO論、社会学的食育等に携わる。 ・NPO法人「気仙沼まちづくりセンター」理事 ・NPO法人「シビルNPO連携プラットフォーム」理事 ・コミレスサポートセンター全国代表	令和4年8月22日